

第2回委員会での意見・指摘事項への対応

項目	意見・指摘事項	対応
課題	課題は街路とペデで分けた方がよい 課題を物理的と心理的を分けるべきだ 課題と対応を明確にして整理すること この会議で検討するのは、大径木化の問題、現状の維持管理の実施方法、新規に取り組み方法の3つ程度だと思う。個々の通りへの対応は別途行うべきだ	<ul style="list-style-type: none"> ・街路とペデで分けます。 ・課題についてはハードとソフトの対応等に着目し、再区分を行い、対応策を整理しました。 ・この会議では大径木化など全体の大枠に関する方針設定にとどめ、個別対応については、別途行うものとしします。
目標像	大目標、大方針となるキーワードがない ビジョンには街づくりへの対応を含める 目標像とそれを定めるしくみを定める シンガポール事例「City in the Garden」のように大目標となるテーマ設定が必要である	<ul style="list-style-type: none"> ・街路とペデで大目標となるテーマを多摩市のまちづくり計画等関連計画もふまえ設定しました。 ・目標像については、モデル路線の検討を通して検討することを考えます。
モデル路線	タイプ区分は具体的なモデル地区を示すこと いくつかの課題への対応を整理し、立地特性別にモデルを選定し、提示すること ハクウンボクの更新は特徴のある樹種を希望する	<ul style="list-style-type: none"> ・モデル路線は取組の緊急性も考慮した評価を行い、今後、タイプ区分別に路線を抽出していきます。 ・ハクウンボクは、個別の対応となるため、他路線も含め、今後更新の際、導入候補となる樹種の例示を検討します。
コスト	街路樹維持水準を都の水準を目標にしてほしい 適正な管理にはコストがかかることを市民に周知してほしい	<ul style="list-style-type: none"> ・予算確保に向けた取組み、管理水準等は、今後の検討課題と考えます。 ・予算やコスト等については、次回以降の委員会での提示を検討します。
実施体制	目標を立てるにあたり、道路交通課と公園緑地課とのコラボをお願いしたい	<ul style="list-style-type: none"> ・道路交通課と公園緑地課の管轄が隣接している箇所のある方の検討をきっかけに連携を検討します。
連携	アダプト制度の市民への周知を望む 個人参加できる機会があれば参加を希望する 市はボランティアに物資の支援や、人のマッチングなどに取組余地あり。成功事例整理したらどうか	<ul style="list-style-type: none"> ・アダプト制度については、今後機会あるごとに周知に努めます。 ・個人参加可能な活動のあり方については今後検討します。 ・市民参加の成功事例を参考に、市の支援できる内容について整理します。
その他	ネーミングライツ制度の導入など検討されたい	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、市の検討課題と考えます